

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議が実施できていない	運営推進会議を定期的実施し、地域・家族との意見や情報交換の場を持ち、サービスの向上につなげたい。	9月・11月・1月・3月に計画	6ヶ月
2	35	災害対策 避難訓練の実施	消防署からの指導を仰ぎながら、緊急時の対応や地域の方々に協力を得れるような体制作りを行う。	9月・3月に火災避難訓練を実施する。 11月に救急対応(AEDの使用方法)等の指導を消防署に依頼する。	6ヶ月
3	6	身体拘束をしないケアの実践 身体拘束が必要な場合(つなぎパジャマの着用)は必要性を検討しつつ家族の理解をと同意を得て行っているが、期間や状態変化に応じて細やかな検討が課題である。	入居者の方が、安心して安全に暮らせるような支援を行う	身体拘束の必要性について、常に検討を行い、家族の理解及び同意を得ながら、ケアプラン計画に沿ってケアを実践していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。